

【院内がん登録集計】 期間:2017年1月1日～2021年12月31日

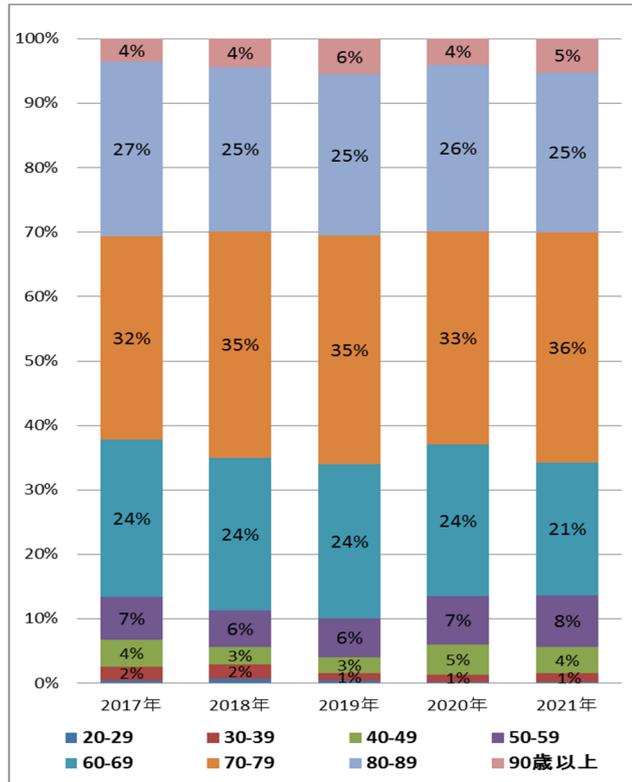
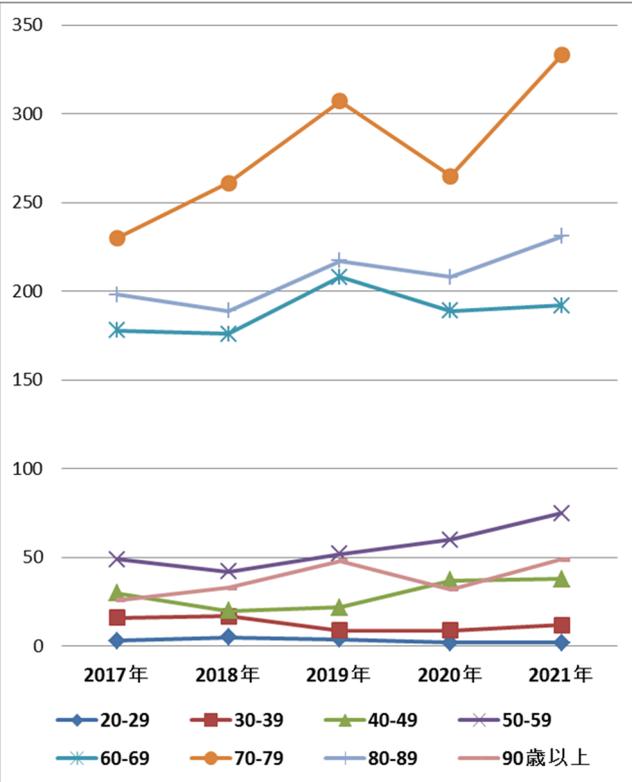
※がん登録の対象となる症例:期間中に診断および治療の対象となった症例
 ★1腫瘍1登録 重複がんの場合は原発の数をそれぞれ登録

1、年齢別登録数推移・割合 (2017-2021年症例 4820件)

年齢階級別に登録数、割合を表わしたものです。

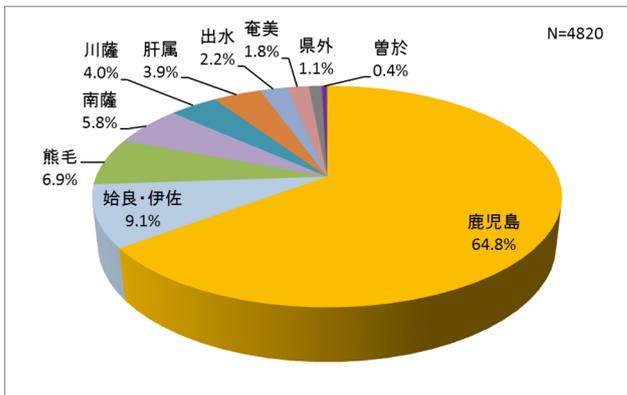
70歳代が最も多く、どの年齢階級でも当院は増加傾向にあります。

	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80-89歳	90歳以上	総計
2017年	3	16	30	49	178	230	198	26	730
2018年	5	17	20	42	176	261	189	33	743
2019年	4	9	22	52	208	307	217	48	867
2020年	2	9	37	60	189	265	208	32	802
2021年	2	12	38	75	192	333	231	49	932
総計	18	75	172	347	1157	1631	1211	209	4820



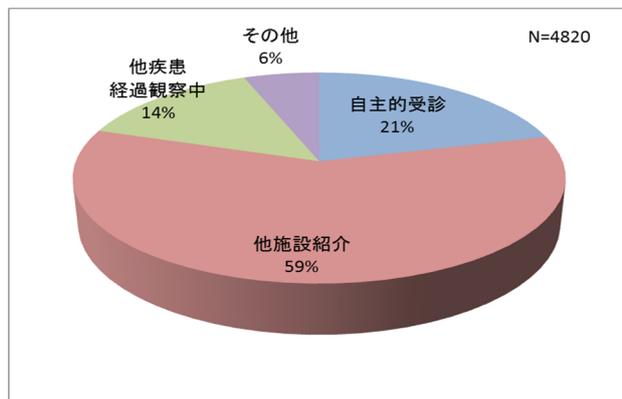
2、医療圏別患者割合

患者がどの地域から来院したかを示したグラフです。
 約6割が鹿児島市内からの受診で、
 離島からの患者も受け入れています。



3、来院経路割合

患者がどのように当院を受診したかを表わしたグラフです。
 6割が他の医療機関からの紹介で当院を受診しています。

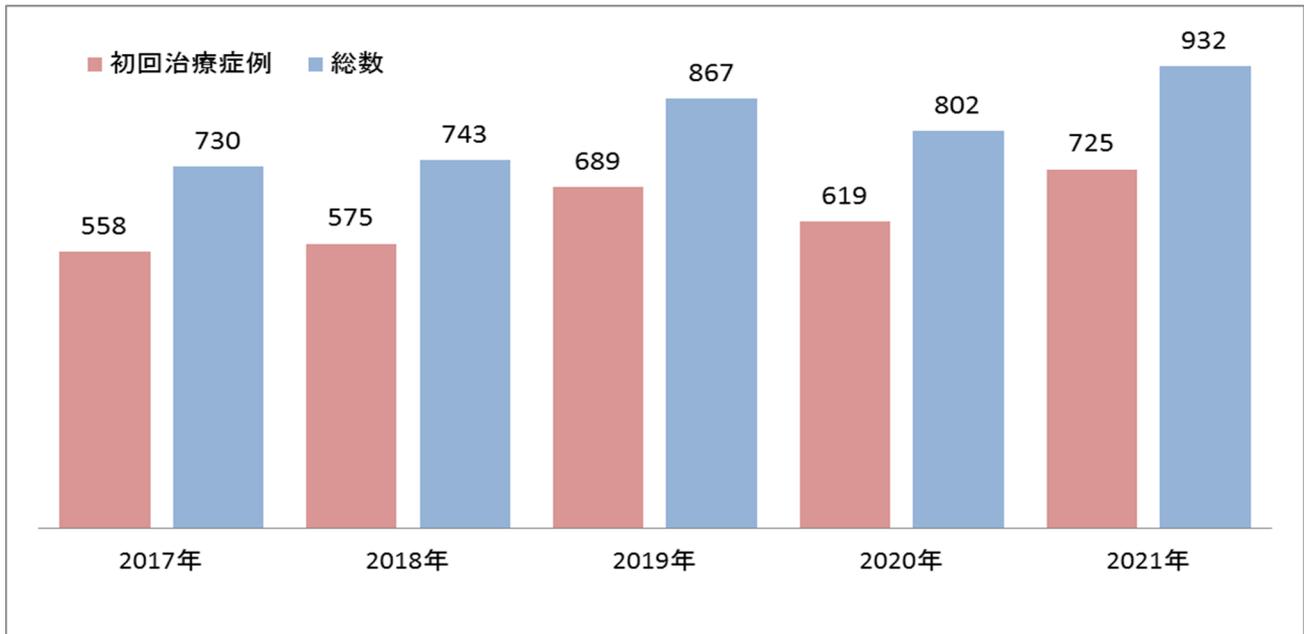


4、年別がん登録数

がん登録の件数を年別で表わしたグラフです。

登録件数は増加傾向にあります。

※初回治療症例・・・当該腫瘍に対して当院で初回治療を開始（継続を含む）した症例 ※再発・転移は除く

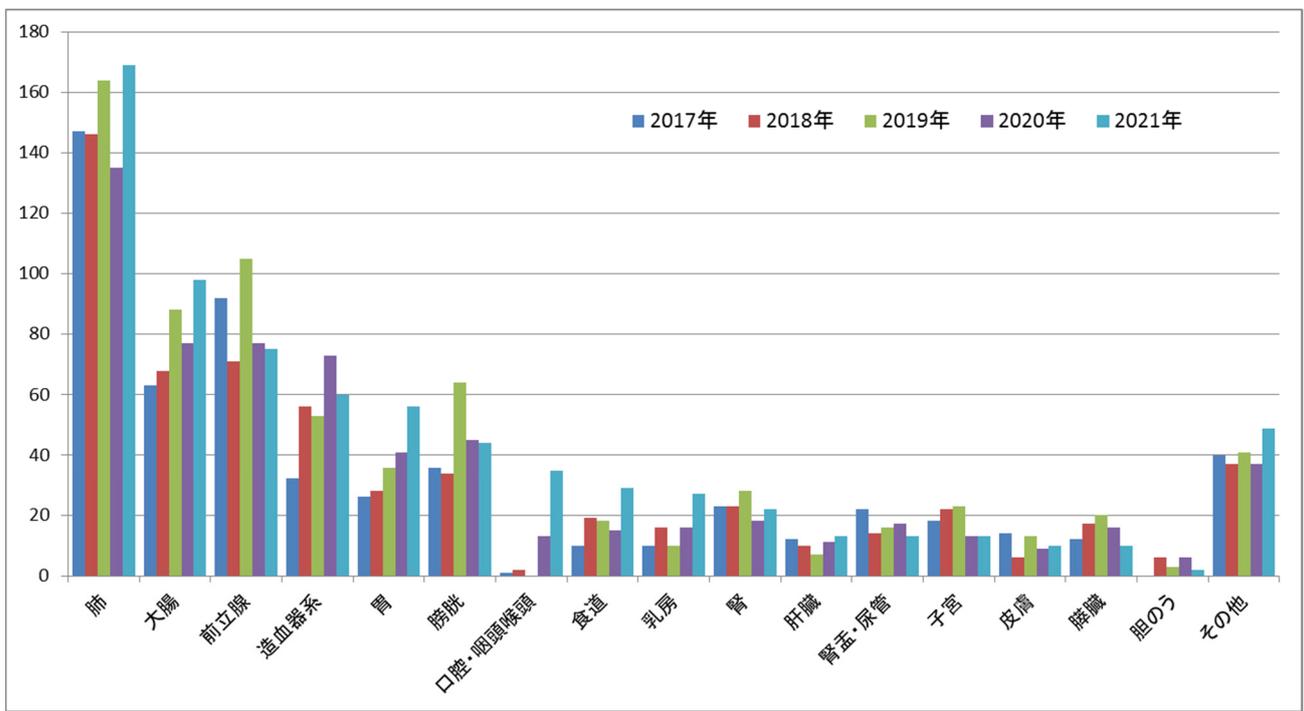


5、部位別登録数(2017-2021年)

※初回治療症例のみ集計

登録部位を診断年ごとに表わしたグラフです。

当院では、肺癌が登録数が最も多くなっています。その他、総合病院として幅広くがん治療を行っています。



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
肺	147	146	164	135	169
大腸	63	68	88	77	98
前立腺	92	71	105	77	75
造血管系	32	56	53	73	60
胃	26	28	36	41	56
膀胱	36	34	64	45	44
口腔・咽頭喉頭	1	2		13	35
食道	10	19	18	15	29
乳房	10	16	10	16	27
腎	23	23	28	18	22
肝臓	12	10	7	11	13
腎盂・尿管	22	14	16	17	13
子宮	18	22	23	13	13
皮膚	14	6	13	9	10
膵臓	12	17	20	16	10
胆のう		6	3	6	2
その他	40	37	41	37	49
総計	558	575	689	619	725

※その他:原発不明、脳、甲状腺、小腸、虫垂、骨軟部等、登録件数の少ない部位含む。

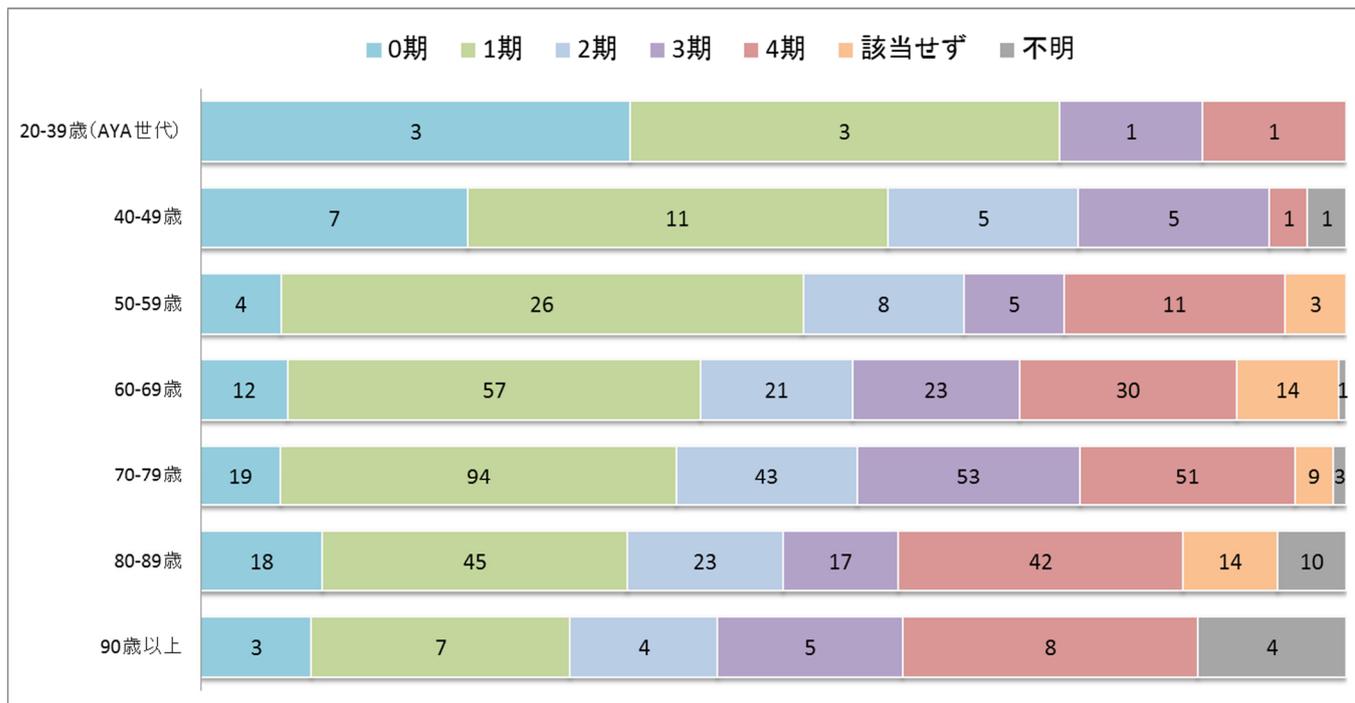
6、年齢別ステージ別割合(2021年症例)

※初回治療症例のみ集計:725件

年齢別のステージ割合を表わしたグラフです。

0-2期の初期のがんはもちろんですが、3-4期などの進行がんに対する治療も行っています。

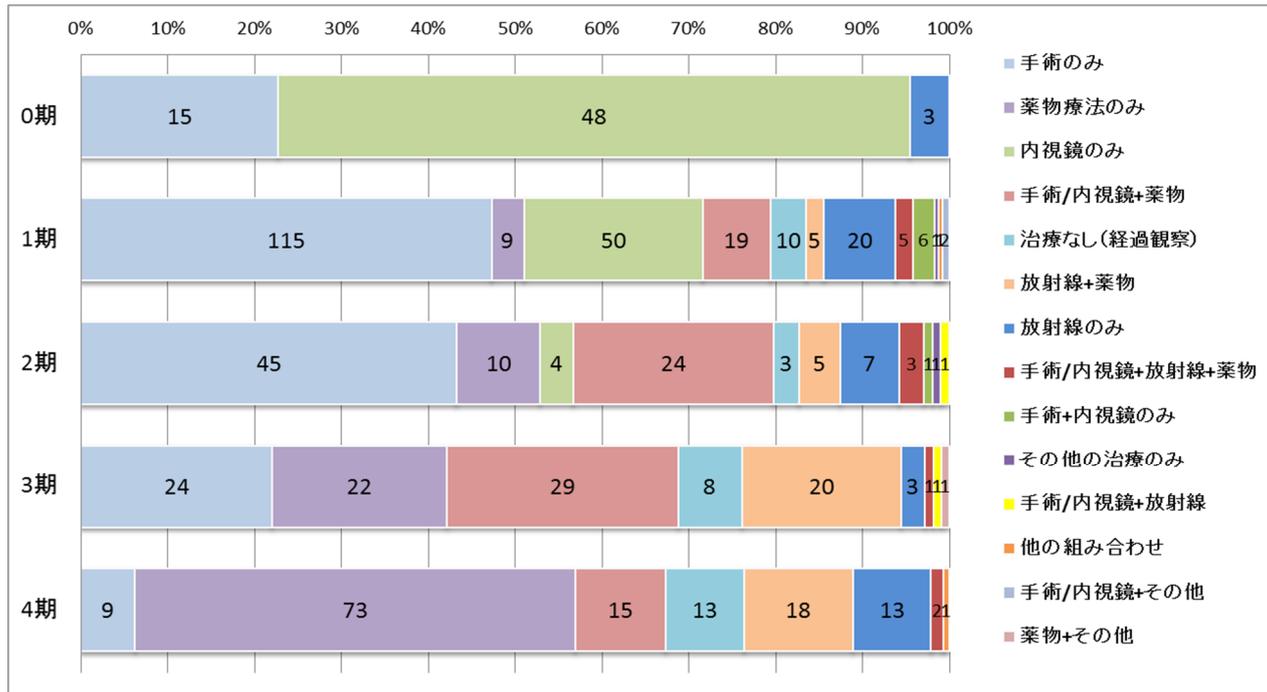
AYA世代・・・思春期、若年成人世代の略称で、15歳～39歳までの世代を指します。



7、ステージ別治療内容割合(2021年症例)

※初回治療症例のみ集計:725件

ステージ別で実施した治療内容を表わしたグラフです。比較的早期のがんは手術・内視鏡のみでの治療が多くを占めますが、進行がんになると、手術の割合は少なく、薬物療法や放射線療法、治療無しの症例も増えていることがわかります。



【がんの進行度】

- 0期 がん細胞が粘膜内(上皮細胞内)にとどまっており、リンパ節に転移していない
- I期 がんの腫瘍が少し広がっているが筋肉の層までとどまっており、リンパ節に転移していない
- II期 リンパ節には転移していないが、筋肉の層を超えて少し浸潤(広がること)している
または、がんの腫瘍は広がっていないが、リンパ節に少し転移している
- III期 がんの腫瘍が浸潤しておりリンパ節転移もみられる
- IV期 がんが始めにできた原発部位を超えて、離れた他の臓器へ転移している

8、領域別治療内容割合(2021年症例)

※初回治療症例のみ集計:725件

領域別の治療内容を表わしたグラフです。

がん治療は、大きく分けると手術、化学療法、放射線療法となりますが、それぞれの治療を組み合わせた治療も行われます。がんの進行度、患者さんの状態に合わせて、最も良い治療法を選択します。

